

～内服薬と献血適否について～

2022/06

いずれも薬の成分による献血の可否判断であり、治療中の病気の状態や当日の体調から、
医師が総合的に判断し、献血の適否を決めます。

献血 OK	降圧剤 (血圧を下げる薬)	合併症がなく、血圧がほぼ正常にコントロールされている方は献血 OK。
	高脂血症治療薬 (コレステロールを下げる薬)	以前は献血 NG でしたが、献血 OK になりました。
	抗アレルギー剤 (花粉症、鼻炎、アトピー等)	ステロイド含有のお薬を除く。 (セレスタミンなど) ステロイド含有のお薬を服用の方は、3日間献血 NG。
	痛風・高尿酸血症治療薬 (尿酸値を下げる薬)	以前は献血 NG でしたが献血 OK になりました。
	胃腸薬	潰瘍治療薬は予防的服用の方は献血 OK。
	緩下剤 (便秘の薬、下剤)	健康診断などでバリウムを飲んだ方は、当日献血 NG。
	中・低用量ピル	月経困難症等のホルモン補充療法の方は献血 OK。緊急ピルは献血 NG。
	前立腺肥大治療薬	アボダート、ザガーロ・プロスカー・プロペシアなど一部献血 NG。
前日までの服用 献血 OK	解熱鎮痛消炎剤 (痛みどめ、熱さまし)	当日の体調がすぐれない方は献血 NG。 ※成分献血 NG になるものがあります。
	睡眠薬・抗不安薬	
	市販のかぜ薬	
献血 NG	病院処方のかぜ薬	
	抗生物質 抗真菌剤・抗ウィルス剤	3日間献血 NG。
	抗うつ薬	3日間献血 NG。
	強心薬・抗不整脈薬・ 狭心症治療薬	循環器系の病気のため献血 NG。
	糖尿病薬	食事療法のみの方で、糖尿病性腎症、糖尿病性網膜症、糖尿病性神経症を合併していなければ献血 OK。
	脱毛症治療薬	プロペシア・プロスカー (1 ヶ月 NG) アボダート、アボルブ (6 ヶ月 NG)
	輸血 ヒト由来プラセンタ注射薬	自己血輸血の方は献血 OK。動物由来プラセンタ注射薬 (3 ヶ月 NG)